

(財)三重県交通安全協会

交通安全みえ

2011 / 中秋号 No.173

発行所
(財)三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)
〒514-0004
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～30日(金)

運動の基本

「子どもと高齢者の交通事故防止」

運動の重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
秋口になると日没時間が急激に早くなります。重大事故が発生する夕暮れ時と、視認性が低下する夜間の交通事故を防止しましょう。
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
万が一事故に遭ったときの被害を軽減させるため、車に乗ったときは、全ての座席でシートベルトを着用しましょう。また、乳幼児を乗せるときは、チャイルドシートを着用させてください。全ての座席でシートベルトとチャイルドシートの着用が義務化されています。
- ③飲酒運転の根絶
飲酒運転をしたドライバーはもちろんのこと、飲酒運転をする恐れのある人にお酒を飲ませた人、車を貸した人、あるいは運転者がお酒を飲んでいることを知りながら運転を依頼・要求して同乗した人も処罰されます。また飲酒運転は、「ひき逃げ」等の異常心理を招きます。社会全体で飲酒運転を根絶しましょう。

9月30日(金)は交通事故死ゼロを目指す日です。

北から南から ～各地区の活動～

交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っております。

愛名



交通安全フェスタで子ども免許証作成

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭保護)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全の広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設

わたしはシンボルマスコット“ストップビー”です。

いなほ



シミュレーターで体験、自転車交通安全教室の開催

四日市北



「夜行反射材着用推進リーダー」指定式

四日市南



「安全の日」に伴う街頭活動

四日市西



園児に腹話術で交通安全指導

龜山



「関宿・道の駅」における交通安全キャンペーン

鈴鹿



事故の怖さや危険体験。親子交通安全教室

津



自転車利用者に対する交通事故防止啓発活動

津南



病院待合室に「うちわ」で交通安全運動広報

松阪



笹飾りに願いを込めて…交通安全七夕飾り

大台



バーコード付き反射タスキ使用で店発のポイントもアップ

伊勢



夏の交通安全県民運動に伴う「交通安全決起大会」

鳥羽



安全施設の点検と草木刈り

尾鷲



チャイルドシート着用推進幼稚園指名式

熊野



夏の交通安全県民運動に伴うミルミルウェーブ

紀宝



小学生に対するトラックを利用した死角(ガリバー)の体験

伊賀



夕暮れ時の交通事故防止活動・キラキラキャンペーン

名張



団地内のカーブミラー清掃で見通しよし!

交通安全協会の活動は、皆様からのご支援・ご協力により、支えられています。

平成24年使用 交通安全年間スローガン(標語) 募集

募集期間 平成23年7月初旬～
「秋の全国交通安全運動」最終日の9月30日まで(必着)

募集部門

- 一般部門 …… A.運転者(同乗者を含む)に対するもの
B.歩行者・自転車利用者に対するもの
- こども部門 …… 小、中学生自身に交通安全を呼びかけるもの

応募資格

- 一般部門 …… 一般及び学生(小・中学生も可)
- こども部門 …… 小・中学生に限る

応募方法 はがき1枚に1スローガン、応募部門、住所、氏名、生年月日、職業(学校名)電話番号を明記(小・中学生は学校名、同所在地、同電話番号、学年を併記)する。作品は自作、未発表のものに限る。スローガンには句読点をつけない。応募数に制限はなく、多数応募の場合は、はがき同様の大きさ、厚さの紙を用い一括送付してもよい。学校・学級(企業・団体)ごとの一括応募の場合、学校名・学年(企業・団体名)同所在地、電話番号、担任教諭・教師(応募担当者)名を1作品ごとに明記すれば、個人の氏名のみでの応募も可。

発表 平成23年11月下旬の毎日新聞紙上およびNHKテレビ、ラジオ

賞 内閣総理大臣賞、内閣府特命担当大臣賞、警察庁官賞、文部科学大臣奨励賞、佳作

送り先 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
毎日新聞社事業本部「交通安全年間スローガン」係 ※お問い合わせは、☎03-3212-0190まで。

●主催：(財)三重県交通安全協会
毎日新聞社

●後援：内閣府 警察庁 法務省
文部科学省 厚生労働省
経済産業省 国土交通省
NHK

●協賛：JA共済連
(社)日本自動車工業会



この広報紙は、(社)自販連三重県支部・三重県軽自動車協会の御協力により、作成・発行しています。



(財)全日本交通安全協会作成による「交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマーク」です。

あなたの街へ交通安全アドバイザー・交通安全サポート隊をご存じですか？

「交通安全アドバイザー・交通安全サポート隊」は、依然として高い水準で推移している高齢者や子どもの交通事故を防止するため、三重県警察から委託を受けて県内全域で活動を展開しています。



どんなことをするの？

交通安全講話、安全な歩き方や自転車の乗り方指導、交通安全教育ビデオの上映やドライビングシミュレーターによる交通安全教育等を対象別に行います。



主な対象者は？

幼児・小学生・中学生・高校生・高齢者・一般の方など幅広く対象者にあわせ、交通安全講習をします。



私たちがお伺いします！



低学年の交通安全教室

お問い合わせ先

交通安全アドバイザー・交通安全サポート事業 事務所
〒514-0819 津市高茶屋4丁目48番8号 三重中央自動車学校講習センター2F

TEL 059-234-3103
FAX 059-234-3353

就任のごあいさつ



(財)三重県交通安全協会
専務理事 南川 正

この度の三重県交通安全協会定期総会におきまして、専務理事に就任いたしました南川でございます。

私は、平成二十一年三月に三重県警察を退職と同時に当協会にお世話になり、総務・安全対策部で二年間の勤務を経て、今次、重責を担わせていただくことになりました。もとより浅学非才の身でございますが、一生懸命職に尽くす覚悟でございますので、前専務理事同様、格別のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、皆様ご案内のとおり、慢性的な経済不況に加えて、先般の東日本大震災に伴う未曾有の大被害等、大変厳しい状況が続いております。また、最近の交通情勢につきましても、交通事故死者が全国的には、毎年、減少の傾向を示してきたなかで、特に昨年の本県

の交通事故死者が一三五人にも及ぶなど、人口十万人当たりの交通事故死者数は、全国ワースト二位となるなど極めて厳しい結果となりました。この様な県内の交通諸情勢を踏まえまして交通関係機関・団体を始め私ども交通安全協会の各地区・各地域の協会役員の皆様が中核となって交通事故を一件でも減らすため、重点対策の

「子供と高齢者の交通事故防止」

とりわけ死亡事故の半数以上を占めている高齢者の皆さんを対象とした街頭指導や個別訪問指導、介護施設や各種老人会行事への出前講習等、積極的な交通安全指導活動の実施

「見せる・見える街頭指導活動の展開」

四季の交通安全運動を始め、交通事故多発現場や死亡事故現場での緊急広報活動等、積極的な現場活動の

展開による安全協会の見える・見える活動の実施
「二」飲酒運転根絶のための広報・啓発、ハンドルのキーパー運動の展開
飲酒運転厳罰化と言われながらも未だ違反の現存する実態を踏えてハンドルのキーパー運動の一層の啓発活動の実施など下半期に向けてこれらの対策に全力を傾注して取り組んでまいりたいと考えております。

一方では、当協会を取り巻く諸情勢は、活動の根幹であります財政基盤の現状を鑑みると、大きな収入源である会員加入率の年々の減少傾向、各種委託事業の競争入札制度導入に伴う不安定性と契約金額の減額、少子化等に伴う自動車学校経営の厳しさなど、協会運営の一層の効率化等、改革が迫られております。

引き続き、余野部会長のご指導の下、各地区会長をはじめ役員の皆様と職員が一丸となって、この厳しい難局を乗り越えて「世界一安全な道路交通の実現」を目標に全力で取り組む所存でございますので、どうか皆様のご協力、ご支援をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

第39回 二輪車安全運転三重県大会

自分自身の腕だめし!



スラローム走行

平成23年6月5日(日)、三重中央自動車学校にベテランから初参戦まで総勢48名の選手が集まり、自分の安全運転の腕前を競い合いました。各クラスの選手は本番一度だけのチャンスに意識を集中させ、バイクと一体となり競技に臨んでいました。競技の結果、各クラス次の方々が全国大会へ出場しました。

若年 平見 大樹 女性 山下 登子
一般A 力石 展精 一般B 小林 敬典 (敬称略)

決戦の鈴鹿サーキット!

代表に選ばれた選手たちは、県大会後、タイム計測を繰り返し自分の癖や弱点を克服すべく、訓練を重ね、平成23年8月6日(土)・7日(日)、鈴鹿サーキットで開催された「第44回二輪車安全運転全国大会」に臨みました。

強豪ぞろいの中、各クラスとも健闘し、三重県チームは第30位でした。

大会結果

- 全国優勝 千葉県
- 第2位 東京都
- 第3位 埼玉県



三重県代表!

また、当日、震災で出場できなかった宮城県から全選手へお守りとして反射材付きストラップが送られました。出場した選手たちはみんなお守りとして身につけ、競技に臨んでいました。一日も早い復興をお祈りするとともに、来年鈴鹿でお待ちしています。



第45回 交通安全子ども自転車三重県大会

絶対優勝するぞ!



学科テスト

平成23年7月2日(土)、県下18地区の代表選手たちはそれぞれの意気込みを胸に、津市安濃中央総合公園内・安濃体育館に集結しました。子どもたちは、緊張しながらも学科テストと実技テストに真剣に臨み、結果発表の時には、応援席からもひととき大きな歓声が上がって選手たちに惜しみない拍手が送られました。暑さ厳しい中、頑張った選手の皆さん、一生懸命指導・応援して下さった関係者の方々、本当にありがとうございました。団体結果は次の通りです。

- 優勝 大台町立宮川小学校(大台) 第2位 志摩市立和具小学校(鳥羽)
- 第3位 紀宝町立鶴殿小学校(紀宝) 第4位 松阪市立松尾小学校(松阪)
- 第5位 亀山市立亀山東小学校(亀山) 第6位 伊勢市立四郷小学校(伊勢)

いざ、全国大会へ!

平成23年8月3日(水)、三重県大会を制した大台町立宮川小学校の選手たちは、東京ビッグサイトで開催された「第46回交通安全子ども自転車全国大会」に臨み、第28位と健闘しました。

大会結果

- 全国優勝 長野県
- 第2位 山形県
- 第3位 沖縄県



コースをみんなで下見

いざ! 本番!!



第6回 楽しく学ぼう! 交通安全学習フェスタ

入場無料

日時 平成23年10月29日(土)
午前9:00~午後13:00

場所 三重県交通安全研修センター
(三重県運転免許センター内)

- ◆屋内施設
・シミュレータ体験 ・子ども免許証やキーホルダー作成
・交通安全ビデオ(アニメ)上映 ・白バイ記念撮影 など

- ◆屋外施設
・自転車交通安全教室 ・自転車の急ブレーキ体験 など



お問い合わせ

- 指定管理者: (財)三重県交通安全協会
三重県交通安全研修センター ~セーフティプラザみえ~
- 所在地: 〒514-8518 津市垂水2566 ●TEL: 059-224-7721
- URL: <http://www.safetyplaza-mie.com/>

今年も楽しく学べる交通安全フェスタを開催します。
当日はセンターを特別に開放して自転車教室・自転車の急制動体験等を行います。

夏の交通安全県民運動実施結果 7月11日~20日

	平成23年	平成22年	増減数
総事故件数	1,830	1,779	+51
人身事故	309	256	+53
死者数	1	5	- 4

期間中の死者数は1件1人(前年同期比-4件-4人)で、高齢者の交通事故死者はありませんでした。しかし、運動終了時の累計で全死者数の60%(47人)を高齢者が占めています。

